



みんながつながる「なかよし集会」



12月16日(木)に小中合同で「なかよし集会」を行いました。これまでは小学生だけで行っていましたが、今年は中学生や先生も参加して、みんなでつながりを深めました。



第1部は人権感覚を高める3つのゲームをしました。「同じシール集まれ」…ほほに貼られたシールの色を見て、同じ色のグループに分かれる。一人だけの色もあり、少数派や多数派の気持ちを考えさせるゲーム。「相手に伝わるアクトゲーム」…6人グループで、顔の表情や声の出し方で感情を伝えあうゲーム。「トーキングゲーム」…4人グループで、引いたカードの質問に各自が答え、お互いを知り合うゲーム。楽しい中にも、相手の気持ちに気付いたり新たな一面を知ったりして、関係がより深まりました。

第2部は、2学期の「なかよし目標」を振り返って、それぞれが3学期のめあて(目標)を考えたものを発表しました。目標は、忘れないように廊下に掲示をしています。3学期も、みんなが笑顔で過ごせる学校になることを期待しています。(文責:白井 基)

